



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2004.9 月号

秋期特別展「掘り起こされた平塚Ⅲ」10/2(土)～

■会期：平成16年10月2日(土)～11月7日(日) (会期中の金曜日は19時まで開館)

■休館日：月曜日 (ただし、10月11日は開館で12日が休館)

■特別展関連事業：10月17日(日) 10時～16時30分

「地域の歴史を知る」(三部構成) ※詳細は2面参照



神明久保遺跡第9地点 鍛冶工房関連資料
(財)かながわ考古学財団所蔵

■展示構成

- I - 1 相模国府域関連遺跡群
- I - 2 湘南新道関連遺跡群
- II 真田・北金目遺跡群
- III 台地の遺跡
- IV 低地の遺跡
- V 刊行物一覧

明治31年(1898)年の万田八重窪横穴群の調査以来、現在まで約593地点の遺跡発掘調査が実施され、ふるさとの地、平塚の歴史が明らかにされつつあります。今回の「掘り起こされた平塚Ⅲ」は前回の平成6年度に実施された「掘り起こされた平塚Ⅱ」から10年が経過しています。その間の遺跡調査は68遺跡141地点が実施され、多くの成果を上げていますが、公開された遺跡はわずかなものです。今回は未発表のものを含め多くの遺跡を紹介します。

この展示会を通して、埋蔵文化財保護を推進するとともに、多くの方々が、ふるさと平塚に愛着と誇りを持っていただけたらと思います。

■出品遺跡

坪ノ内遺跡、六ノ域遺跡、稲荷前A遺跡、七ノ域遺跡、稲荷前B遺跡、山王B遺跡、構之内遺跡、神明久保遺跡、湘南新道関連遺跡群、真田・北金目遺跡群、原口遺跡、王子ノ台遺跡、根坂間横穴墓、山王久保遺跡、沢狭遺跡、西之谷戸遺跡、内沢遺跡、中谷津横穴墓、御殿B遺跡、根岸B遺跡他(約40遺跡)

秋期特別展「掘り起こされた平塚Ⅲ」関連事業

「地域の歴史を知る」

特別展会期中の10月17日(日)、遺跡発表会・記念講演会・ミニシンポジウムの三部構成からなる関連事業「地域の歴史を知る」を下記のとおり実施します。掘り起こされた資料からどんな歴史がわかるのでしょうか。ふるってご参加ください。

- ◆開催日：10月17日(日)
- ◆場 所：平塚市中央公民館 小ホール
- ◆時 間：午前10時～午後4時30分
 - 一部 遺跡発表会
時間：午後10時～12時15分
発表：湘南新道関連遺跡群、真田・北金目遺跡群、西之谷戸B遺跡、東中原E遺跡
 - 二部 記念講演会「古代の相模国」(仮題)
時間：午後1時15分～2時45分
講師：鈴木靖民氏(國學院大學)
 - 三部 ミニシンポジウム「相模国の地方官衙の現状と課題」
時間：午後3時～4時30分
パネラー：鈴木靖民氏、荒井秀規氏、河合英夫氏、大村浩司氏、明石 新
司会：大上周三氏

□自由参加(定員：250名)

□参加費無料



四之宮で発掘された防空壕

かながわ考古学財団により調査中の湘南新道関連遺跡(四之宮3、大念寺付近)で、戦時中に掘られた防空壕の遺跡が発掘されました。

平塚の空襲と戦災を記録する会では、同財団の依田亮一さんの案内で発掘された防空壕を見学させていただきました。

依田さんによれば、湘南新道関連遺跡ではこれまでに三つの防空壕が発掘されたとのこと。最初は防空壕だとはわからなかったそうですが、近所の方のお話から、戦時中に掘られた防空壕であると判明したそうです。今回はそのうち一つの防空壕を見学することができました。

詳しくは調査報告書の刊行を待たなければなりません、防空壕は南北に長い畳三畳ほどの長方形で、見学時にはありませんでしたが、壁面は砂が崩れてこないように板で囲われていたそうです。また、東南の角には階段が作られ、西北の角には通気口と思われる溝が掘られていました。さらに、床面には天井を支えていた柱の穴と思われる穴が二つ掘られていました。



フリートーク・プラネタリウム



9月4日～10月3日



プラネタリウム投影は、当日の星空の解説と、テーマを設けそれについて解説する内容をいつもセットで提供しています。しかし今月のプラネタリウム投影にはテーマを設けません。これが「フリートーク・プラネタリウム」いわば、当日の解説者の気まぐれメニューです。急な天文現象やトピックスなどは最新情報をお知らせできますし、宵から明け方まで見える星空を、時の流れとともにゆっくり眺めて行くなどというスローライフ風企画もありえます。こんな企画、プラネタリウム大国日本でも、よそでは見られません。どうぞお楽しみください。



* 9月4日(土)、10月2日(土)の午後2時の回は「今月の天文現象」が解説テーマになります。



平塚市が東海大学との連携の一環として受け入れているインターンシップとして、7月30日から8月6日までの5日間、博物館で1名が職場体験をしていきました。その感想を紹介します。



植物標本を整理する村上さん

東海大学政治経済学部3年 村上彩子さん

私は7月30日から8月6日まで博物館でインターンシップを体験させていただきました。私が自らの実習先として博物館を志望したのは、元々各地にある博物館を訪れることが好きであり、この実習を通して表からでは知ることのできない博物館の姿を見てみたいと考えていたからです。

こちらの博物館で実習させていただくまで、博物館には静かなイメージを持っており、博物館の業務に対しても落ち着いた印象を抱いていましたが、実際は化石を採集するために川に行く、縄文土器を製作するなどといった行動的な部分があることや、各種資料印刷のような事務的な分野があることを改めて知ることができ、6日間という短い期間でありながらも数多くのことを学びとることができたと思います。

最後になりますが、面倒を見て下さった浜口学芸員をはじめ多くの学芸員・職員・ボランティアの方々にお世話になりました。本当にありがとうございました。この度の実習で得ることができた数多くのことをこれからの生活に活かしてゆきたいと思います。

●夏休み企画 博物館ぶたいうら探検ツアーが行われました。

8月の金曜日の午後、普段見られない博物館の舞台裏を学芸員が案内する「博物館ぶたいうらツアー」が行われました。博物館にはこんな物があるんだ、学芸員ってこんなしごとをしているんだ、など、いろいろな発見がありました。

【参加者のかたの感想から】

8/6

博物館には何回か足を運んでいますが、これほど詳細に見学したのははじめてです。また、見たことのない舞台裏を拝見してたくさんの収蔵物があることに驚きました。生物から民俗まで一度に理解できるのも博物館のいいところだと実感しました。娘が社会の夏休みの宿題で公共施設を調べるのにとっても役立つと思い、このツアーに参加しました。どうもありがとうございました。(保護者)

8/13

プラネタリウムとお茶室と研究室がおもしろかったです。プラネタリウムをうごかすそうちがいっぱい、とてもおもしろそうで、絵を写すそうちがおもしろかったです。(小学3年生)



機械室の探検

博物館カレンダー

2004年9月の行事

9	1	水	社寺と祭を調べる会	特研究室
9	2	木	展示解説ボランティアの会	特研究室
9	3	金	古文書講読会	講堂
9	4	土	☆「フリートークプラネタリウム」(～10/3) 星まつりを調べる会	プラネ室 講堂
9	5	日	古代遺跡を探す会 地質調査会	野外 科学教室
9	8	水	☆プラネタリウム「学習投影」 博物館実習(～9/15)	プラネ室 館内
9	9	木	湘南コケの会 石仏を調べる会	講堂 大神
9	10	金	古文書講読会	講堂
9	11	土	相模川の生い立ちを探る会 漂着物を拾う会	野外 虹ヶ浜
9	12	日	水辺の楽校生きもの調べの会	水辺の楽校
9	15	水	裏打ちの会	科学教室
9	16	木	☆寄贈品コーナー「実習生制作展示」(～10/14) 展示解説ボランティアの会	展示室 特研究室
9	17	金	古文書講読会	講堂
9	18	土	民俗探訪会「御霊神社面掛行列」	鎌倉市
9	19	日	◎ろばたばなし 石仏を調べる会	展示室 大神
9	23	木	植物誌調査会	野外
9	24	金	古文書講読会	講堂
9	25	土	空襲と戦災を記録する会 地質調査会 天体観察会「学習会」	特研究室 野外 屋上

2004年10月の行事

10	1	金	古文書講読会	講堂
10	2	土	☆秋期特別展「掘り起こされた平塚Ⅲ」(～11/7) 民具に親しむ会	特研究室 科学教室
10	3	日	古代遺跡を探す会 地質調査会	野外 科学教室
10	6	水	社寺と祭を調べる会	特研究室
10	7	木	展示解説ボランティアの会	特研究室
10	8	金	古文書講読会	講堂
10	9	土	☆プラネタリウム「宇宙の果て」 ◎考古学入門講座 ◎漂着物を拾う会	プラネ室 講堂 虹ヶ浜
10	10	日	水辺の楽校生きもの調べの会 民俗探訪会「南金目神社例祭」	水辺の楽校 南金目
10	13	水	○プラネタリウムで宇宙を学ぶ会	プラネ室
10	14	木	湘南コケの会 石仏を調べる会	野外 吉際
10	15	金	古文書講読会	講堂
10	16	土	☆寄贈品コーナー考古(～11/14)	展示室
10	17	日	◎ろばたばなし ◎秋期特別展関連事業「地域の歴史を知る」 相模川の生い立ちを探る会	展示室 中央公民館 野外
10	20	水	天体観察会「オリオン座流星群」 裏打ちの会	月光天文台 科学教室
10	21	木	天体観察会「オリオン座流星群」 展示解説ボランティアの会	月光天文台 特研究室
10	22	金	◎古文書講読会 ◎星を見る会「月を見よう」	講堂 屋上・科学室
10	23	土	◎空襲と戦災を記録する会 ◎考古学入門講座 ◎星まつりを調べる会 ◎地質調査会	特別研究室 講堂 科学教室 野外
10	27	水	○プラネタリウムで宇宙を学ぶ会	プラネ室
10	28	木	植物誌調査会 石仏を調べる会	野外 特研究室
10	30	土	○自然の新聞を作る会 アクアマリン プラネタリウムコンサート 民具に親しむ会	野外 プラネ室 科学教室

☆: 展示(無料)、プラネタリウム(観覧料) ○: 申込制 ◎: 自由参加 無印: 年間会員制

＜展示とプラネタリウム＞

☆夏期特別展「平塚の生きもの地図」

会期: 9月5日(日)まで
時間: 9時～17時(ただし金曜日は19時まで開館)
会場: 博物館特別展示室

☆プラネタリウム

「9月の天文現象」
投影日: 9月4日(土) 14時
観覧料: 100円(中学生以下無料)
「フリートークプラネタリウム」
投影日: 9月4日(土) 11時と10月3日(日)までの
土・日曜日の11時と14時
観覧料: 100円(中学生以下無料)

☆寄贈品コーナー

「学芸員実習生制作展示」
会期: 9月16日(木)～10月14日(木)

＜参加者募集＞

◎漂着物を拾う会

海岸に流れ着いた物から、来歴を推理したり、自然環境を考えます。

日時: 9月11日(土) 9時30分～11時
場所: 平塚虹ヶ浜海岸
参加: 自由(ただし、初めての方は往復はがきで申し込むこと)

◎ろばたばなし

民家の囲炉裏端で昔話を聞いてみませんか。
日時: 9月19日(日) (1)13時20分～(2)15時～
場所: 展示室民家
参加: 自由

○プラネタリウムで宇宙を学ぶ会

プラネタリウムの機能を使い、天文現象の入門から最近の宇宙の話題まで紹介する全8回の講座。

日程: 10月～1月の毎月第2・4水曜日

ガイドス 10月13日
入門編 10月27日
11月10日
話題編 11月24日
12月8日
12月22日
1月12日
まとめ 1月26日

時間: 13時30分～15時

申込: 往復はがきで9月30日(金)まで
※入門編・話題編のみの参加も可。

あなたと博物館 30巻 6号 通算333号 発行 平塚市博物館 2500

〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949

E-Mail:muse@city.hiratsuka.kanagawa.jp ホームページ <http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/museum/>